

みんなで防ごう 高齢者虐待

もしかして、虐待？！と感じたら迷わずご相談を！

あなたの勇気ある行動が、困っている高齢者や家族を助ける第一歩になります

近年、高齢者の人権を侵害する高齢者虐待が増え、社会的問題となっています。介護している人が長年の介護に疲れきり、追い詰められて虐待が発生してしまうこともあります。

また、介護に一生懸命取り組むあまり、怒鳴ったり、手をあげたりしてしまうことも少なくありません。

高齢者虐待とは？



身体的虐待

- ・殴る・蹴る・叩く
- ・ベットに縛り付ける など



介護・世話の放棄・放任

- ・入浴させないために異臭がする
- ・必要な医療や介護サービスの利用を制限する など



心理的虐待

- ・怒鳴る・ののしる・悪口を言う
- ・侮辱を込めて、子供のように扱う
- ・無視する など



性的虐待

- ・排泄の失敗に対して、懲罰的に下半身を裸にして放置する
- ・わいせつな行為をする など



経済的虐待

- ・年金などを勝手に使ってしまう
- ・日常的に必要な金銭を渡さない、使わせない など

高齢者虐待防止法(高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律)は、高齢者の尊厳の保持という理念のもと、高齢者の保護と養護者(介護者)に対する負担軽減や支援を図ることを目的としています。つまり、高齢者と養護者(介護者)を守るための法律です。

虐待をしている家族には、「虐待をしている」という自覚がない場合が多く、本人の為に良かれと思っておこなっていることが、不適切な状況になってしまることがあります。

高齢者虐待は、誰にでも起こりうる身近な問題です。誰もが安心して暮らせるよう、地域の協力、介護サービスの利用などで虐待を防ぎましょう。

高齢者虐待の早期発見のためのチェックリスト

以下の項目は、高齢者虐待の発見の手掛かりとなる「虐待の危険サイン」です。あなたの身のまわりで思いあたることがあれば、市役所や各地域包括支援センター、警察署にご相談ください。

高齢者の様子から

- 体にあざや傷、火傷などがみられる（原因を聞いても教えてくれない）
- 急におびえたり、こわがったり、不安になったりする
- 無気力、あきらめ、投げやりな様子である
- 身なりが整っていない、身体から異臭・汚れが目立つ
- 話のつじつまが合わない、会話を拒否する
- 日常生活に必要な金銭をもらえていない
- 病気の受診を拒否している、受診をさせてもらっていない
- 暑い日や寒い日、雨の中に、高齢者が長時間一人で外にいる



介護者の様子、家庭・地域での様子から

- 家族が、介護・介助に対して疲れており、相手の悪口を言っている
- 郵便物や新聞がたまつまま、放置されている
- 家の周囲にゴミが放置されている、室内が散乱している
- 家から怒鳴り声や泣き声、大きな音が聞こえる
- 家族がいるのに、いつもコンビニなどで一人分のお弁当を買っている

～ 困った時、悩んだ時、気になった時はこちらにご相談ください ～
(相談者の秘密は守られますので、安心してご相談ください)



富里市役所高齢者福祉課	0476-93-4981
北部地域包括支援センター	0476-36-7725
中部地域包括支援センター	0476-85-5572
南部地域包括支援センター	0476-90-6331
成田警察署 生活安全課	0476-27-0110



ご近所で気になる高齢者や
介護をしている方がいたら、
見守りやお声掛けをお願いし
ます。困っている高齢者や
家族の方には、市役所や地域
包括支援センター等へ相談を
勧めてください。

高齢者や介護している人た
ちが孤立しないよう地域の見
守りや声掛け、仲間づくりが
虐待の予防につながります。